

一番身近な退避先
その環境作りを考える

緊急特集

愛車サングチュアリ計画

MENU

- #1 ポータブル電源のススメ
- #2 インバーターの選び方
- #3 窓の処置
- #4 食事サポート
- #5 道の選択
- #6 トイレの確保

要はやり方次第!
備えがあれば車内生活も見違える

つい先日の地震災害でも明らかになった通り、
やむにやまれず自宅にいられなくなった場合、
愛車が一番身近な避難先となる。
けれどクルマは、基本的には移動空間。
生活の場にするにはそれなりの用意がいる。
日常にはできなくても、
当面の生活に困らない最低減の備えは、
あつて困るものではない。
いざという時のための備えは、
必要に感じたその時が最上のタイミングだ。